

目 次

・委託業務成果報告（総括）

海外研究機関等との感染症に関する共同研究および連携強化に関する研究・・・1
倉根一郎（国立感染症研究所）

・委託業務成果報告（業務項目）

- 1．インフルエンザ実験室診断の精度向上に関する海外機関との共同研究に関する研究・9
小田切孝人（国立感染症研究所 インフルエンザウイルス研究センター）
- 2．蚊媒介性ウイルス高感度検出法開発に関する研究・・・13
高崎智彦（国立感染症研究所 ウイルス第一部）
- 3．下痢原性病原細菌に関する研究・・・17
大西 真（国立感染症研究所 細菌第一部）
- 4．下痢症ウイルスの高感度検出法の確立と分子疫学に関する共同研究・・・21
片山和彦（国立感染症研究所 ウイルス第二部）
- 5．海外研究機関研究員の研修に関する研究・・・23
大石和徳（国立感染症研究所 感染症疫学センター）
- 6．アジア地域の研究者向け薬剤耐性菌の検出、分子疫学、ゲノム解析の研修・・・25
柴山恵吾（国立感染症研究所 細菌第二部）
- 7．病原体ゲノム情報の取得とデータベース運用・・・55
黒田 誠（国立感染症研究所 病原体ゲノム解析研究センター）
- 8．チクングニアウイルス遺伝子型間共通迅速診断法の開発・・・61
西條政幸（国立感染症研究所 ウイルス第一部）
- 9．アジアにおける感染症病理診断レファレンス・コンサルテーションネットワークの
形成に関する研究・・・73
長谷川秀樹（国立感染症研究所 感染病理部）
- 10．新興再興感染症制御プロジェクトにおける若手研究者等の研修システムの構築・・・75
宮川昭二（国立感染症研究所 国際協力室）

・学会等発表実績・・・77